

3. アドミッションポリシー

全学共通のアドミッションポリシー

長崎は、世界に開かれた日本の窓口として多文化交流の先駆的役割を果たしてきた国際都市であり、被ばく体験をもとに世界の恒久平和を宣言した平和都市です。この地に立地する大学として、長崎大学は歴史に根づく融合と調和、創意工夫と平和希求の精神を継承しつつ、教育研究の高度化と個性化を図っています。本学は、新たな知の創造と社会の調和的発展に貢献できる心豊かな人材の育成によって、世界に向けた情報発信拠点であり続けることを目標としています。

このため、長崎大学は次のような学生を広く求めます。

1. 先人の知恵を真摯に学び、新たな知の創造に積極的に取り組もうとする人
2. 広い視野と豊かな人間性をもって、国際社会の調和的発展に貢献しようとする人
3. 高い志と専門知識をもって、地域社会の発展に貢献しようとする人

教育学部アドミッションポリシー

教育学部の教育理念は、「人と人とを結ぶ」ところにあり、多様化した現代社会に対応できる教員の養成を目的としています。

人間形成に関わる専門的な研究や実践を通して、高度な学識と豊かな人間性、実践的な指導力を備えた、広い意味での教育専門家の育成をめざしています。教育は、学校だけで行われるものでも、完結するものでもありません。そのため教育学部では、教育専門家になろうとする明確な意志と、そのための資質をもち、現代の学校と教育が直面するさまざまな問題について、幅広くかつ深く学び、研究しようとする意欲のある学生を求めています。

【一般選抜】

1. 幼児・児童・生徒（障害等で特別な支援を必要とする子どもたちを含む。）の成長・発達を支援しようとする人
2. 教員をめざす明確な意志と情熱をもつ人
3. 自らの専門を十分に習得できる高い学力をもつ人

【推薦入学特別選抜】

1. 自己アピールできるものをもっている人
2. 教員をめざす明確な意志と情熱をもつ人
3. 自らの専門を十分に習得できる高い学力をもつ人

【私費外国人留学生特別選抜】

1. 幼児・児童・生徒（障害等で特別な支援を必要とする子どもたちを含む。）の成長・発達を支援しようとする人
2. 教員をめざす明確な意志と情熱をもつ人
3. 日本の教育に関心を持ち、自らの専門を十分に習得できる基礎的な学力をもつ人

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

1. 自己アピールできる得意分野をもっている人
2. 在学中及び生涯を通じてその資質・能力を向上させる高い可能性を秘めた人
3. 教員をめざす明確な意志と情熱をもつ人
4. 自らの専門を十分に習得できる基礎的な学力をもつ人

経済学部アドミッションポリシー

経済学部では、21世紀が求める「実践的エコノミストの養成」を教育理念として、国際化、情報化が進展する現代経済社会における実践的問題解決能力をもった人材、すなわち、広い教養、経済・経営に関する基礎知識と専門知識、経済的諸制度に関する知識をもち、その知識を問題解決に結びつける思考能力をもつ人材の育成を目指しています。

上記の教育理念を実現するために、学生に求められる資質として、本学部が重視しているのは、①学力、②論理的思考力と表現力、③意欲、積極性や行動力、④志望や適性、です。学力は、入学後の大学教育に対する基礎学力として重視されます。また、学力は単なる記憶力ではなく、論理的に物事を考え表現する力など、潜在的な問題探求解決能力を伴わなければなりません。大学教育では、それを重視し、さらにそれを推し進めることを目標としています。大学入学はゴールではなく「これから本当の勉強をする」といった強い学習意欲、積極性、行動力を発揮する学生にとっての出発点です。そのため、継続的な自己学習能力を表す「これまで何かをやり遂げた実績」や、それが既に高い評価を受けたものであれば、積極的に評価していきます。このように本学部では、自分の将来像をよく考え、明確な目的意識、関心や志望、適性を考慮して、積極的に学ぼうとする学生を求めています。

【一般選抜】

一般選抜入試では、幅広い基礎的知識を持ち、学力として記憶型のものばかりでなく、論理的に物事を考え表現する力など潜在的な問題探求解決能力をもつ学生を求めます。さらに物事を分析する力、構想する力および独創性を持った学生も求めます。

【推薦入学特別選抜】

推薦入学特別選抜では、将来について自己の適性を考えて明確な目標や志望を有し、論理的思考力と表現力を備え、意欲をもって勉学に取り組もうとする学生を求めます。

そのため、在籍する学校において、学校長の推薦を受けるにふさわしい学習能力を表わす学業成績の他、学業以外に「何かをやり遂げ、高い評価を受けた実績」があれば、それは行動力や実践力を表わすものとして評価するとともに、積極的に勉学に取り組み、社会に貢献しようとする学生を選抜します。

【社会人特別選抜】

地域社会で高まっている高度な社会人教育や生涯学習の要請に応えるため、経済学部は夜間主コースを設置し、広く大学教育を提供します。

本夜間主コースは、「総合経済コース」と称し、現代の経済社会とそれを構成する様々な分野や側面の多面的な分析、理解に必須な専門科目群を提供し、社会人・勤労学生の多様な関心とニーズに対応し、地域社会に貢献する実践的能力を備えた多様な人材の育成を目指すとともに、地域の生涯学習システムの一環として位置づけることを意図しています。

【私費外国人留学生特別選抜】

私費外国人留学生特別選抜においては、日本留学の明確な目標と将来計画を有し、生活上の種々の困難性を克服して意欲をもって勉学に取り組み、国際的に活躍できる学生を求めます。

そのため、専門教育を受けるに必要な語学等の基礎的学力、日本社会にとけ込み交流できる積極性とコミュニケーション能力を重視し、入学後は自らの目標に対して意欲をもって取り組み、将来、国際社会に貢献できる人材を求めます。

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

（1）趣旨

経済学部は「実践的エコノミストの養成」を教育理念としています。これを実現するためには、①学力、②論理的思考力と表現力、③意欲、積極性や行動力、④志望や適性など多様な資質が求められます。そこで、既存の一般選抜及び推薦入試とは別に、筆記中心の試験で測れる学力とは異なった能力をもつ人をさまざまな観点から総合的に評価するためにAO入試を実施します。

（2）AO入試で求める人物像

1. 経済に関する諸活動に対する強い関心があり、学習・研究に強い意欲をもつ人
2. 目標実現のためにねばり強く努力する資質をもつ人
3. 幅広い内容に柔軟に取り組むことのできる能力と資質をもち論理的思考ができる人

医学部アドミッションポリシー

<医学科>

【一般選抜】、【私費外国人留学生特別選抜】

医学教育の目的は、医学・医療のさまざまな分野に共通して必要な基本的な知識及び技術を修得し、高邁な人間性の涵養を通して、生涯に渡る学習習慣の基礎を作ることにあります。

これを具現するため、本学部の教育は「科学を学び、人間を学び、さらに医学を学ぶ」ところにあります。まず最初に医学の基盤である生命科学の基本的知識を学習することを通して、論理性及び科学的思考を習得し、社会や地球環境における人間のあり方、生き方、生命の尊厳などを深く思考することで倫理性を体得します。さらに医療における予防・診断・治療からリハビリテーションまで、一貫した包括的な活動が行えるように、また医学及び関連諸科学の進歩に対応するように自然科学的視野ばかりでなく、心理的、社会的諸問題とも関連付けて考えることのできる総合的視野を培うことを目指しています。

本学部では、上記の教育目標のもと、実践者としての医師の養成に加えて、さまざまな分野の医学の研究並びに教育に携わる人材の養成に当たっています。したがって、本学部は、医学・医療に対する目的意識が明確で、創造的能力・理論的思考力に富み、責任感が強く、協調性と思いやりのある人間の入学を求めています。

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

(1) 趣旨

長崎大学医学部の教育は、医学・医療の分野に必要な基本的な知識及び技術を修得し、高邁な人間性の涵養を通して、生涯学習の習慣の基礎を作り、医学及び関連諸科学の進歩に対応するように自然科学的視野ばかりでなく心理的、社会的諸問題とも関連付けて考えることのできる総合的視野をもった医師・医学研究者の育成を目指しています。

加えて、医学部・医学科入学試験の一部にAO入試を導入することで、一般選抜とは異なった観点から選択を行います。基礎的な学力だけではなく、面接、自己推薦書、諸活動の記録、調査書など多面的な情報に基づき、将来、長崎県内の地域医療を担う医師、医学の発展に寄与する医学研究者および国際医療人を個別に求めます。

(2) AO入試で求める人物像

1. 長崎県内の小学校、中学校及び高等学校のいずれかの卒業生で地元地域医療に貢献する意志を有する人
2. 大学院を志望し、医学研究者を目指す人
3. 海外での医療活動に貢献する意志を有する人

<保健学科>

医学部保健学科の教育目標は、生命や人間の尊厳に基づく心豊かな教養を備え、高度な専門知識・技能を修得し、広く社会に貢献できる資質の高い医療専門職者を育成することにあります。そのために、本学科のカリキュラムは、全学（教養）教育から専門教育への4年一貫教育の中で、総合大学の特長を生かした他学部との共修による豊かな教養や自主的かつ創造的な課題探求能力の育成、また、医学科との共修によるチーム医療や統合ケアを学ぶことによって、保健・福祉等の幅広い領域を含む地域・国際医療に貢献できる能力の育成、専門性の確立を目指した実践・教育・研究の基礎的能力の育成、などに焦点を当てて系統的に編成されています。

【一般選抜】

上記の教育目標を達成するために、優れた医療専門職者になろうとする強い意欲と感性にあふれ、他者へのいたわりの気持ち、基本的なマナーや倫理観、協調性を身につけている者の入学を求めています。

【推薦入学特別選抜】

上記の教育目標を達成するために、基礎的な学力を有し、優れた医療専門職者になろうとする強い意欲と感性にあふれ、他者へのいたわりの気持ち、基本的なマナーや倫理観、協調性を身につけている者の入学を求めています。

【社会人特別選抜】

長崎大学医学部保健学科では、看護学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻それぞれの分野での勉学を強く希望し、将来の展望を明確に持つ社会人に対して広く門戸を開いています。

社会人経験を持つ入学者は、確固たる動機に加え、社会生活によって培われた問題解決能力、自発的行動能力、対人対応能力を既に有していることが期待できます。さらに豊かな人間性を育み、高度化・多様化する医療と社会のニーズに対応するために、他者へのいたわりの気持ち、倫理観を身につけている者の入学を求めています。

【私費外国人留学生特別選抜】

長崎大学医学部保健学科では、看護学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻それぞれの分野での勉学を強く希望し、将来の展望を明確に持つ外国人に対して広く門戸を開いています。医学部保健学科の教育目標は、生命や人間の尊厳に基づく心豊かな教養を備え、高度な専門知識・技能を修得し、広く社会に貢献できる資質の高い医療専門職者を育成することにあります。

このような教育目標を達成するために、基礎的な学力を有し、優れた医療専門職者になろうとする強い意欲と感性にあふれ、他者へのいたわりの気持ち、基本的なマナーや倫理観、協調性を身につけている者の入学を求めています。

歯学部アドミッションポリシー

【一般選抜】、【私費外国人留学生特別選抜】

歯学部の教育目標は、6年間の歯学教育によって以下に示すような歯科医師及び歯学研究者となる人材を育てることにあり、そのために歯学の専門教育以外に科学的思考法の修得や人間性の涵養も重視しています。

生命科学の基礎やその最新の知識をもとにして、口腔の健康を維持するため歯を含む顎・口腔領域疾患の病態把握、診断、治療、予防およびリハビリテーションの臨床的知識や最先端の優れた歯科医療技術など、歯学に関する高度の専門知識を学習、習得していく中で、生命の尊厳を深く思考し、高い倫理性を身に付けさせます。また、人間の身体を科学の対象として客観的に見つめることで科学的な思考力、論理的な思考力、的確な判断力および豊かな創造力を養っていきます。

さらに歯学の知識や専門的技術を基盤として臨床を実践していくことで、病者を精神的、肉体的に理解するばかりでなく社会的存在としてもとらえて全人的に対応し、患者の生活の質（Quality of life）の向上を通じて患者に安心感と信頼感を与えられるような人間性の豊かさや責任感に満ちた人材を育てます。また、さまざまな問題解決に努力する使命感を持ち、さらに人類の進歩に貢献したいという強い意欲とそのために必要な自己開発能力を持つ歯科医師、歯学研究者の育成を目指しています。

このような教育目標を達成するために、歯学、歯科医療に対する強い関心を示す適性と明確な目的意識を持ち、継続的な自己学習能力・個性豊かな創造力・課題解決能力に富み、奉仕の精神と責任感、寛容の精神を持つ者の入学を求めています。

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

（1）趣旨

歯学部では、責任感と社会性を身につけた歯科医師、及び創造性豊かで的確な判断力と洞察力を有する歯学研究者の養成を目的として、歯学教育を通じて人間性豊かな人格形成と人類の進歩に貢献できる意欲と才能を養うことを目指しています。

よって歯学部では、歯科医学や歯科医療について専門に学び、その発展に貢献したいという意欲と適性をもつ学生を受け入れるため、入学定員の一部についてAO入試を導入し、書類選考、課題論文、面接、大学入試センター試験等による総合評価方式で入学者を選抜します。

（2）AO入試で求める人物像

将来我が国の最先端歯科医療、歯学研究又は歯学教育を担うことを目指し、歯学部卒業後大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）に進学するための、歯科医師・博士（歯学）のコースを履修する人

薬学部アドミッションポリシー

【一般選抜】、【私費外国人留学生特別選抜】

薬学には、医薬品の創製、医療、健康・環境に関する基礎及び応用の科学を教育、研究すること、並びに「くすり」の専門家として社会的使命を遂行しうる人材を養成することが求められています。

「ヒトの健康を目指して」を標語とする本薬学部には、薬科学科（4年制）と薬学科（6年制）の2学科を置き、薬科学科では医薬品の開発・生産、環境衛生の分野等において主導的な役割を果たすことができる人材の育成、一方、薬学科では「くすり」を正しく理解して適正に使用することができる薬剤師の育成を目指しています。

したがって、薬学部では、薬学に対する目的意識が明確で、創造的能力、論理的思考力に富み、責任感が強く、協調性と思いやりのある学生の入学を期待しています。

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

（1）趣旨

薬学部では「ヒトの健康を目指して」を標語とし、薬科学科（4年制）では創薬の現場において主導的な役割を果たすことができる薬学研究者の育成、一方、薬学科（6年制）では薬を適正に使用することができる臨床薬剤師の育成を目指しています。なお、近年の医療科学の飛躍的な発展に伴い、より高度な知識を基盤として独創的な発想が展開でき、さらに新しいことに対しても柔軟かつ論理的に対処することができる人材の養成が薬学教育の急務となっています。

そこで薬学部薬科学科では、学部4年間の教育課程を修了した後、大学院に進学し、創薬科学の分野で国際的に活躍することを志向する、意欲ある学生を受け入れるため、入学定員の一部についてAO入試を導入しています。ここでは、基礎的な学力だけでなく、自己推薦書、総合問題、面接など、多面的な情報に基づき、薬学研究者を目指すに足りる十分な能力と適性を有するものを選抜します。

（2）AO入試で求める人物像

1. 十分な基礎学力を有し、創薬科学に対する目的意識が明確である人
2. 大学院に進学して博士号を取得し、将来薬学研究者として国際的に活躍したいと考えている人

工学部アドミッションポリシー

工学は、グローバルな立場から人間・社会・自然をみつめ、豊かな循環型社会実現のために役立つ先端的科学技術を創造する学問であり、自然科学を基礎とし、人文・社会科学の知見までも統合した新しい発想の下にダイナミックに発展していく学問領域です。

工学部では、広範な基本的教養と専門の基礎となる幅広い知識ならびに工学に関する専門的知識を習得させるための基礎的教育を行い、課題探求能力、コミュニケーション能力、倫理観を身につけた国際的にも通用する工学技術者・研究者の育成を目的としています。

したがって、工学部は、高い基礎学力を有するだけでなく、発想が豊かで、自らよく考え判断し、工学を通して社会に貢献しようとする目的意識を強く持ち、勉学意欲のみなざった学生を求めています。

これに対応するため、多様な入学者選抜方法として、一般選抜（前期日程・後期日程）、AO入試、特別選抜（推薦入試・帰国子女・私費外国人留学生）及び第3年次編入学試験を実施することにより、志願者によって異なる能力と資質を多元的に評価します。

【一般選抜】

上記方針の基に、一般選抜（系入試）では、以下の者を募集します。

(1) 前期日程試験

<機械システム工学系>

高等学校卒業までに習得していることが想定される知識を十分に備え、さらに機械工学に関する専門教育が必要とされる高い基礎学力を有する人

<電気情報工学系>

基礎的な教科に対して総合的な学力の高さを有し、電気、電子、情報、通信の分野に強い興味を持ち、学習意欲が旺盛であり、将来専門知識を活かして社会に貢献したいと強く希望する人

<構造・社会開発系>

安全かつ豊かな社会、持続可能な環境を創造するために必要な工学的基礎知識を身につけ、人々の生活と産業の基盤となる“ものづくり”を通して、将来の社会発展に貢献したいと希望し、基礎学力、特に数学と物理に優れた人

<化学・材料開発系>

総合的な基礎学力を有し、物質の化学的・物理的事象に強い関心を持ち、新しい化合物や新しい材料を原子・分子レベルからデザイン・創造し、科学・技術の発展に貢献しようとする人

(2) 後期日程試験

<機械システム工学系>

高等学校卒業までに習得していることが想定される知識と一般常識を十分に有し、さらに自らよく考え判断し、機械工学を習得する強い意志と機械工学を通して社会に貢献しようとする強い目的意識を有する人

<電気情報工学系>

電気、電子、情報、通信工学を学ぶための基礎教科（数学、理科、英語）の学力が高く、広範囲な事象に対して強い好奇心を持ち、将来専門知識を活かして社会に貢献したいと強く希望する人

<構造・社会開発系>

安全かつ豊かな社会、持続可能な環境を創造するために必要な工学的基礎知識を身につけ、人々の生活と産業の基盤となる“ものづくり”を通して、将来の社会発展に貢献したいと希望し、基礎学力に優れ、志望動機が明確な人

<化学・材料開発系>

数学・物理・化学・英語の学力が高く、個性・発想が豊かで、新しい化合物や新しい材料を原子・分子レベルからデザイン・創造し、科学・技術の発展に貢献しようとする人

【推薦入学特別選抜】

上記方針の基に、推薦入学試験では、以下の者を募集します。

『推薦入学A』

<情報システム工学科>

高等学校において勤勉な学習習慣と十分な基礎学力を身につけ、コンピュータ、ネットワーク、マルチメディアに関して強い勉学意欲を持ち、将来社会に貢献しようとする強い目的意識を有する人

『推薦入学B』

<機械システム工学科>

高等学校の成績が優秀で、機械工学を習得する強い意志と機械工学を通して社会に貢献しようとする強い目的意識を有する人

<電気電子工学科>

高等学校における学習を十分に理解し、勤勉な学習習慣を身につけ、社会的な常識を持ち、目的意識が明白で、電気、電子、情報・通信の分野の学問に意欲的に取り組むことができる人

<構造工学科>

建物、橋梁、自動車、船舶、航空機など、社会が求める"もの"を造るために用いられる力学、設計、材料・施工に関する考え方を身につけ、幅広い"ものづくり"に貢献したいと希望し、普通科（理数科を含む）又は総合学科での勉学成果、特に数学、物理、英語の基礎学力に優れ、志望動機が強い人

<社会開発工学科>

安全で快適な社会、持続的環境の創造に強い関心と意欲を持ち、十分な基礎学力に加え、勤勉な学習習慣を身に付けた人

『推薦入学C』

<機械システム工学科>

工学に関する基礎的な知識や技術を優秀な成績で習得し、さらに機械工学を習得する強い意志と機械工学を通して社会に貢献しようとする強い目的意識を有する人

<電気電子工学科>

電気、電子、情報・通信の分野に関して既に有している基礎的な知識をさらに深めるとともに広範な学力を身につけ、将来専門知識を生かして社会に貢献したいと強く希望する人

<構造工学科>

建物、橋梁、自動車、船舶、航空機など、社会が求める"もの"を造るために用いられる力学、設計、材料・施工に関する考え方を身に付け、幅広い"ものづくり"に貢献したいと希望し、専門教育を主とする学科又は総合学科での勉学成果、特に数学、物理、英語の基礎学力に優れ、志望動機が強い人

<社会開発工学科>

安全で快適な社会、持続的環境の創造に強い関心と意欲を持ち、土木工学、社会開発工学に関する十分な基礎学力に加え、勤勉な学習習慣を身に付けた人

【帰国子女特別選抜】

上記方針の基に、帰国子女入試では、以下の者を募集します。

<機械システム工学科>

大学における勉学に必要な基礎学力を有しており、機械工学に関する知識と技術を習得し、社会に貢献しようとする強い目的意識を持つ人

<電気電子工学科>

電気、電子、情報・通信分野に勉学意欲を持ち、その関連する研究・学問分野に取り組むと共に、将来国際的にその分野で貢献・活躍できるような人

<情報システム工学科>

国際的視野を備え、コンピュータ、ネットワーク、マルチメディアに関して強い勉学意欲を持ち、将来専門知識を生かして国際社会に貢献しようとする人

<構造工学科>

建物、橋梁、自動車、船舶、航空機など、社会が求める“もの”を作るために用いられる力学、設計、材料、施工に関する考え方を身につけ、幅広い“ものづくり”に貢献することを希望し、国際的に豊かな感性と構造工学に関連する専門知識の習得に強い意欲を持ち、強い志望動機をもつ人

<社会開発工学科>

活力ある豊かな国土づくりおよび潤いのある生活環境の創造に強い関心と意欲を持ち、十分な基礎学力に加え、豊かな創造性、協調性、国際的視野を備えた人

<材料工学科>

数学、物理、化学、語学に関する基礎学力を有し、海外における経験を生かして、新素材の創製や応用開発の分野で科学技術社会の発展に貢献しようとする人

<応用化学科>

化学・物理・数学・英語に関する基礎学力を有し、新しい化合物の合成や、新しい機能の開発を通じて、これからの科学・技術の発展に貢献する人

【私費外国人留学生特別選抜】

上記方針の基に、私費外国人留学生入試では、以下の者を募集します。

<機械システム工学科>

日本国の高等学校に相当する教育機関における学習内容を十分に理解しており、機械工学を習得する強い意思と機械工学を通して社会に貢献しようとする強い目的意識を有する人

<電気電子工学科>

電気、電子、情報・通信分野に興味を持ち、その関連する研究・学問に取り組むと共に、将来国際的に活躍できるような人

<情報システム工学科>

勉学に必要な日本語能力と十分な基礎学力を身につけ、コンピュータ、ネットワーク、マルチメディアに関して強い勉学意欲を持ち、将来専門知識を生かして国際社会に貢献しようとする人

<構造工学科>

建物、橋梁、自動車、船舶、航空機など、社会が求める"もの"を造るために用いられる力学、設計、材料・施工に関する考え方を身に付け、幅広い"ものづくり"に国際的な広い視野を持って貢献したいと希望し、構造工学に関連する専門知識の修得に強い意欲を持ち、志望動機が強い人

<社会開発工学科>

安全で快適な社会、持続的環境の創造に強い関心と意欲を持ち、十分な基礎学力と日本語能力に加え、豊かな創造性、協調性、国際的視野を備えた人

<材料工学科>

数学、物理、化学に関する基礎学力を有し、語学力や社会性に富み、新材料の創製や応用開発を通じて国際社会に貢献しようとする人

<応用化学科>

数学・物理・化学の基礎学力および学習に必要な語学力（日本語、英語）を有し、化学の専門分野を意欲的に学び、新たな分子の設計・合成および物質が示す機能の解析ができる能力を身につけ、国際的な科学・技術の発展に貢献しようとする人

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

趣旨

工学部では、高い基礎学力を有するだけでなく、発想が豊かで、自らよく考え判断し、工学を通して社会に貢献しようとする目的意識を強く持ち、勉学意欲のみなごった学生を受け入れ、入学後の学部教育において、国際化・情報化・高度化するこれからの技術社会を切り拓くことができる創造性豊かな技術者・研究者を養成することを目指しています。

このため、入学定員の一部について、従来の学力試験による選抜方法と異なり、能力・適性・意欲・関心等を多元的に総合評価するAO入試を実施します。

この方針の基に、AO入試では、以下の者を募集します。

<機械システム工学科>

機械工学を自主的、積極的に学ぶ意欲のある人。具体的には、“もの”を作ったり動かしたりすることに興味があり、そのメカニズムについて強い関心を持っている人

<電気電子工学科>

十分な基礎学力と柔軟で論理的な記述力や表現力を有し、電気、電子、情報・通信の技術開発に強い関心を持ち、将来専門知識を活かして社会に貢献したいと強く希望する人

<情報システム工学科>

コンピュータ・ネットワーク・マルチメディアの技術開発を通して社会貢献することに強い意欲と関心があり、プログラミングの経験が豊富な人、あるいは長時間かけて数学や物理の本を読んだり問題を考えたりすることが得意な人

<構造工学科>

建物、橋梁、自動車、船舶、航空機など、社会が求める“もの”を造るために用いられる力学、設計、材料・施工に関する考え方を身に付け、幅広い“ものづくり”に貢献したいと希望し、勉学及び活動成果に優れ、強い志望動機を持つ人

<社会開発工学科>

活力ある豊かな国土づくりおよび潤いのある生活環境の創造に強い関心と意欲を持ち、十分な基礎学力に加え、豊かな創造性、倫理観、バランス感覚を備えた人

<材料工学科>

新材料の創製や応用開発を通じて社会に貢献しうる人材を育成します。このため、数学、物理、化学に関する基礎学力を有し、語学力や社会性に富み、材料技術開発に意欲のある人

<応用化学科>

化学は夢の機能を持つ新物質を原子・分子レベルから設計し、それを実際につくりだすことのできる唯一の学問です。この化学を勉強し、21世紀の新しい科学・技術をつくりだす意欲ある人

環境科学部アドミッションポリシー

環境科学部は、人間と環境の調和的共生という人類史的な課題に対し、自然と人間との調和を踏まえた自然環境の全体的保全と持続可能な人間社会の創造・実現に寄与することを理念としています。その実現に向けて、分化し専門化した従来の学問や科学の領域にとらわれることなく、文系・理系の両面から環境をめぐる諸問題を多角的に捉える視点を持ち、問題解決のための専門的知識や能力を有する人材の養成を目指しています。

【一般選抜】

前期日程では、幅広い基礎学力を有し、環境科学を学びたいという明確な目的意識を持ち、社会的貢献と環境科学の発展に資することのできる優秀な人物を選抜します。

後期日程では、十分な語学能力に加えて、文系分野または理系分野のいずれかに特に秀でた学力を有し、意欲的な学習志向のもとに、社会的貢献と環境科学の発展に資することのできる優秀な人物を選抜します。

【推薦入学特別選抜】

在籍する（在籍した）学校において、勉学および勉学以外の諸活動等の両面において学校長の推薦を受けるにふさわしい優秀な成績や成果を残すとともに、環境科学を学ぶ強い意欲を有し、社会的貢献と環境科学の発展に資することのできる人物を選抜します。

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

（1）趣旨

入学定員の一部について、大学入試センター試験を課さず、調査書、自己推薦書、課題論文、面接に基づき、意欲・関心・適性・能力等を総合的に評価するAO入試を実施し、環境をめぐる諸問題を文系・理系の両面から学び、その成果の社会的寄与と環境科学の発展に資することのできる人物を選抜します。

（2）AO入試で求める人物像

1. 環境科学に対する強い学習意欲をもち、自主的・主体的な学習態度を有する人
2. 他に秀でた固有の経験や能力を有し、社会的関心を抱き、社会貢献に意欲的な人
3. 創造性と論理的思考力に富み、感性豊かな人

【私費外国人留学生特別選抜】

環境科学に対する強い学習意欲とそれを学ぶための基礎学力をもち、豊かな感性と国際的な広い視野をもって、環境科学の発展に貢献しようとする人物を選抜します。

水産学部アドミッションポリシー

【一般選抜】、【推薦入学特別選抜】、【帰国子女特別選抜】、【私費外国人留学生特別選抜】

水産学部では、基本的教養と海洋環境や海洋生物に代表される水圏に関する専門分野の知識と研究方法を教育します。さらに、これらの分野に関する問題解決能力や思考能力を育成することにより、社会の各分野において広く貢献できる人材を養成します。

具体的には、次の4分野に対応した教育が中心となります。

- 1) 海洋生物資源の利用と管理
- 2) 海洋生態系および遺伝子資源の保全
- 3) 海洋物質、特に生体物質の利用、有用物質の探索、開発
- 4) 生物生産の場としての海洋・沿岸の環境保全（評価・予測・改善）

水産学部での教育は、思考能力、自主性並びに課題探求能力を重視します。これにより、国内外の第一線で活躍し各分野のリーダーとなる人材を育成します。また、将来我が国の水産・海洋研究の発展に貢献し、国際的な視野で活躍できる教育者、研究者の養成を目指しています。

したがって、水圏と社会との関わりに強い関心を持ち、主体的な学習姿勢をもった学生の入学を期待しています。

そのために、入学者選抜方法の多様化を図り、一般選抜、特別選抜（推薦入学、帰国子女、私費外国人留学生）、AO入試を実施しています。

【アドミッションオフィス入試（AO入試）】

（1）趣旨

水産学部では、基本的教養と専門の幅広い知識を習得し、水圏と社会の関わりを総合的に判断でき、水産・海洋科学に係わる社会の各分野に広く貢献できる人材を養成することを目指しています。

よって水産学部では、水産・海洋科学について専門的に学び、その発展に貢献する意欲と適性を持つ学生を受け入れるため、入学定員の一部についてAO入試を導入し、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、書類選考、課題論文、面接等による総合評価方式で入学者を選抜します。

（2）AO入試で求める人物像

1. 海洋環境、海洋生物に代表される水圏と社会の関わりに強い関心を持ち、主体的な学習姿勢を持った人
2. 知識偏重よりも思考能力を重視して、自主性や課題探求能力を育成し実社会で活躍できる人
3. 海洋研究の国際拠点を目指し国際的な舞台で活躍できる人材の養成を目指すので、幅広い内容に柔軟に対応可能な能力と資質を持った人